

アドビシステムズ、 「Adobe License Master Program」を日本で本格展開

大企業向けアドビ ボリューム ライセンス プログラム販売を 支援するパートナープログラム

【2009年5月20日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグ ティーゲル（Craig Tegel）、以下、アドビシステムズ）は本日、「Adobe® Open Options (AOO) 4.5」※のボリュームライセンスプログラム販売の専門知識を持つスペシャリスト（以下、License Master）を認定するパートナープログラムである「アドビ ライセンス マスター プログラム」を日本で本格展開することを発表しました。

※ Adobe® Open Options (AOO) 4.5 は販売店向けのプログラムの総称です。

「アドビ ライセンス マスター プログラム」は、顧客満足度の向上およびソフトウェアの導入から運用までの継続的なトータルサポート体制を確立することを目的としています。アドビシステムズのパートナーにとっては、License Master 資格取得者を擁することで、アドビシステムズからの信用とノウハウに基づいて販売体制を強化することができます。また、顧客にとっては専門知識を持つ License Master から適切なアドバイスを得ることができ、高品質なサポートを受けることが可能となります。

「アドビ ライセンス マスター プログラム」は、2008年8月に限定的なパイロットプログラムとして世界に先駆け日本で先行的に導入されました。最初のプログラムの導入以来、アドビシステムズが行う試験で58人の License Master が認定されました。

「アドビ ライセンス マスター プログラム」の認定試験に合格し、ライセンス販売の専門知識を備えた License Master として認定されると、アドビシステムズ社の支援の元にライセンス販売の専門知識を生かし、顧客のニーズに最も合ったライセンス販売を提案することができます。

Adobe License Master 認定試験は、年2回開催されています。License Master 認定者は、各種資料や素材、および認定証明の為にツールの提供を受け、License Master 認定者向け最新トレーニングへの参加特典などが提供されます。参加するパートナー企業は、当社 WEB ページ（http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/openoptions/license_master.html）に掲載されています。

Adobe Volume Licensing Program Options について

アドビシステムズは、「Adobe Transactional Licensing Program (TLP)」と「Adobe Cumulative Licensing Program (CLP)」の2つのボリュームライセンスプログラムを提供しています。TLPは取引毎に提供される、個人事業者や中小企業、大企業の事業単位向けのプログラムです。CLPは大幅なディスカウントを提供するもので、支出管理やソフトウェア資産管理の改善を推進する大企業やグローバル企業にとって理想的なプログラムです。

また、「アドビライセンス マスター プログラム」の本格展開と同時に、アドビシステムズは、CLPの初回発注の最低ポイント要件を大幅に引き下げました。CLPに基づいてアドビシステムズ社のソフトウェアを購入する場合、顧客は各種ソフトウェア毎の「ポイント」を受け取ります。その合計がCLPの最低ポイント要件を満たすことが必要となります。ポイント要件をこれまでの40,000ポイントから25,000ポイントに引き下げたことにより、より多くの顧客がCLPによるメリットを得られるようにしました。

Adobe License Master Program に関する詳細は、以下の情報をご参照下さい。

http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/openoptions/license_master.html

License Master Program ロゴ



License Master ロゴ



アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。